

就農者が減っていく状況を変えたい（静岡市）

R7.12.18訪問



お名前	山乃神農園 山本 将平さん
就農した時期	2022年4月（就農3年目）
栽培品目	甘夏、温州みかん、アスパラガス
栽培面積	約1ha
販路 働き手	オンライン、農園での直販、キッチンカー、無人販売 本人・パート1名・農福連携



（写真:ご本人提供）



■ 就農したきっかけ

大好きな祖父が管理していたミカン園を絶やしたくないという思いと、耕作放棄地や担い手不足といった農業の厳しい状況を変えたいという志から、JAを退職して就農しました。

■ 就農して苦労したこと

やらなければならない目の前の作業が多く、新たに取り組みたいことまで手が回りませんでした。農地中間管理機構、市役所、JAに相談しましたが、希望を満たす農地を見つけるのに大変苦労しました。

■ 工夫したこと

祖父の販売方法を継承して、直接販売を中心に販路を開拓しています。また、甘夏をフルーツソースに加工し、その甘夏ソースを使ったかき氷をキッチンカーで販売しています。SNSでは、野性味溢れる自分らしいキャラクターを発信して、商品を購入してくれるファンを増やしています。

■ 生産、経営、販路等に関する課題

売上と雇用のバランスを考えることが難しく、経営者として人材を雇用する能力を身に付けていきたいです。

■ 新規就農を目指す人に伝えたいこと

経営能力を身に着けた上で農家になった方が良いです。栽培技術に関する本を読むよりも、経営に関する本を読む方が大切です。